

HIKVISION



ネットワークボックスカメラ

クイックスタートガイド

Made in China

UD.6L0201B2074A01

www.hikvision.com

目次

1 外見の説明.....	3
2 取り付け	7
2.1 microSD カードの挿入	7
2.2 レンズの取り付け	8
2.3 天井マウント	9
2.4 壁面マウント	12

0503001050828

1 外見の説明

ボックスカメラの外観は以下のようになっています：

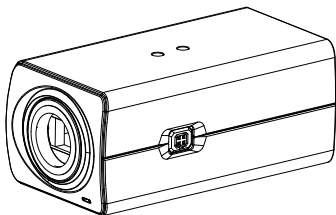


図 1-1 概要 (1)

コンポーネントおよびインターフェイスの概要は以下のようになっています：

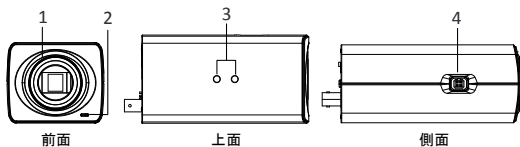


図 1-2 概要 (2)

背面パネルのインターフェイスは以下のようになっています：

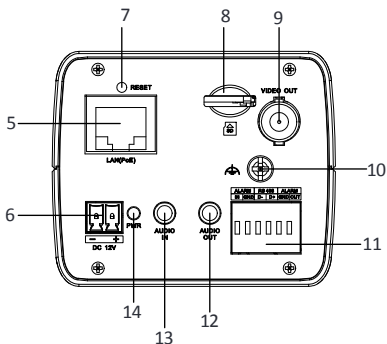


図 1-3 概要 (3)

表 1-1 説明

番号	説明	番号	説明
1	レンズ マウント	2	MIC
3	¼ -20 UNC ネジ穴	4	自動絞りインターフェイス
5	LAN (PoE)	6	電源供給インターフェイス

番号	説明	番号	説明
9	ビデオ出力	10	アース
7	リセット	8	microSD カードスロット
11	アラーム入力/アラーム出力/RS-485	12	音声出力
13	音声入力	14	電源インジケータ

注意:

- カメラをデフォルトのパラメータにリセットするには、カメラの RESET ボタンと電源を押し続ける必要があります。カメラの電源がオンになった後も、RESET ボタンを 20 秒ほど押し続けてください。
- 自動絞りインターフェイスは下図のようになっています:

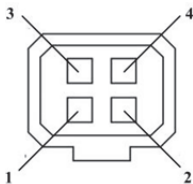


図 1-4 自動絞りインターフェイス

表 1-2 ピン

番号	DC 駆動
1	ダンプ-
2	ダンプ+
3	ドライブ+
4	ドライブ-

自動絞りがビデオによって駆動される場合、電源、ビデオおよび GND ピンが使用されます。ダンプ+、ダンプ-、ドライブ+およびドライブ-ピンは自動絞りが DC 駆動の際に使用されます。

2 取り付け

2.1 microSD カードの挿入

手順:

1. microSD カードを装着するには、microSD カードスロットに microSD カードを挿入します。

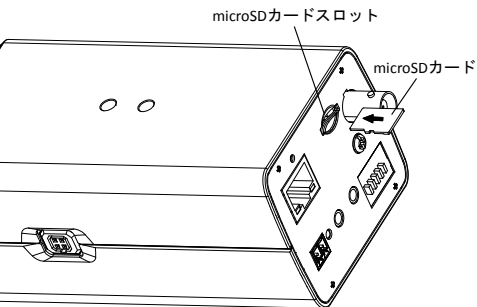


図 2-1 microSD カードの装着

2. (オプション) 挿入された microSD カードは、軽く押し込むと、内蔵されたスプリングによって押し出され、取り外すことができます。

2.2 レンズの取り付け

1. レンズ（付属していません）をカメラに合わせ、時計回りに回転させて固定します。
2. 自動絞りケーブルは自動絞りインターフェイスに接続します。

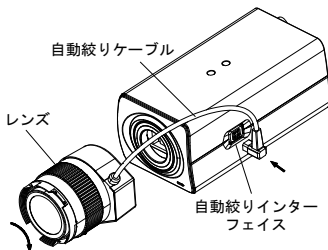


図 2-2 レンズの取り付け

2.3 天井マウント

手順:

1. 天井マウント取付金具を同梱のネジで天井に固定します。

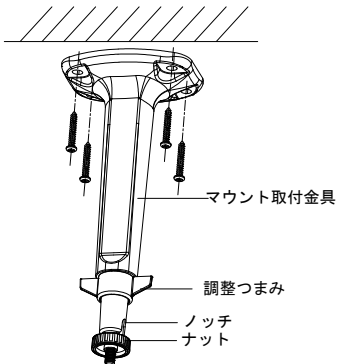


図 2-3 マウント取付金具の設置

注意:

- カメラをセメントの天井に設置する場合、まず拡張ネジを使用します。カメラを木製の天井に設置する場合はセルフタッピングネジを直接使用することができます。
2. カメラの $\frac{1}{4}$ -20 UNC ネジ穴をマウント取付金具に合わせ、カメラを回転させて固定します。
 3. 監視角度を調整します。

- 1). 調整ノブを緩めます。
- 2). 実際に使用する際に、必要に応じてノッチを回し、監視する現場の正面または反対側に向けてください。

注意:

角度の調整幅を大きく確保するには、カメラが下向きに監視を行う場合はノッチを監視現場の反対側に、カメラが上向きに監視を行う場合にはノッチを監視現場の正面に向けます。

- 3). パンポジションを 0° から 360° の間で調整します。
- 4). チルトポジションを 0° から 90° の間で調整します。
- 5). 調整ノブを締めます。

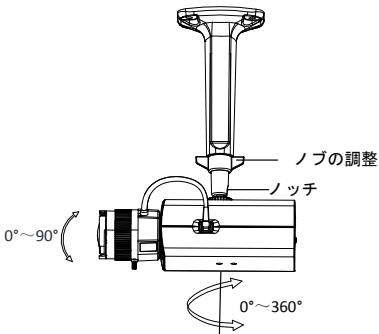


図 2-4 監視角度の調整

4. レンズを調整します。

- 1). カメラのビデオ出力インターフェイスをデバッグ用モニターに接続します。
- 2). モニター上で完璧な画像が得られるようにズームレバー、フォーカスレバーを調整してください。

注意:

- 設置および配線中に傷がついたりほこりが付着したりしないように、設置が終了するまでレンズキャップは取り外さないでください。
- 自動絞りを搭載したカメラについては、カメラメニューから絞りモードを手動に変更するよう推奨します(Webブラウザを介してアクセス)。フォーカスレバーでフォーカスを調整したら、再び自動絞りに変更してください。

2.4 壁面マウント

手順:

1. 壁面マウント取付金具をネジで壁面に固定します。

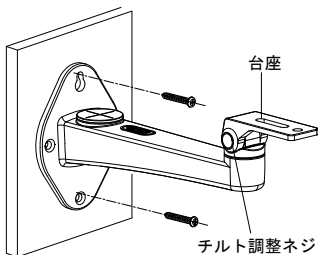


図 2-5 マウント取付金具の設置

注意:

カメラをセメントの壁面に設置する場合、まず拡張ネジを挿入します。カメラを木製の壁面に設置する場合はセルフタッピングネジを直接使用することができます。

2. カメラと台座の位置を一致させ、同梱のネジでカメラを固定します。

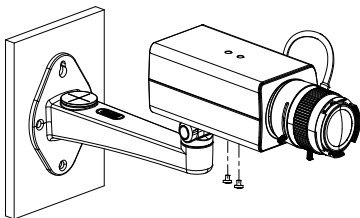


図 2-6 カメラを取付金具に設置します。

3. カメラを最適な監視角度に調整します。

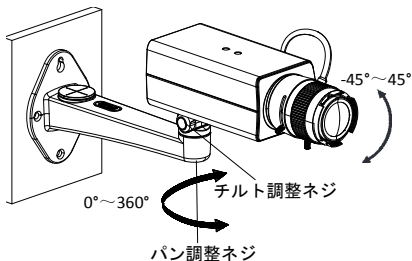


図 2-7 監視角度の調整

- 1). チルト調整ネジをゆるめ、チルト位置を調整します [-45°~45°]。ネジを締めます。
- 2). パン調整ネジをゆるめ、チルト位置を調整します [0°~360°]。ネジを締めます。

4. レンズの調整

- 1). カメラのビデオ出力インターフェイスをデバッグ用モニターに接続します。
- 2). モニター上で完璧な画像が得られるようにズームレバー、フォーカスレバーを調整してください。

注意:

- 設置および配線中に傷がついたりほこりが付着したりしないように、設置が終了するまでレンズキャップは取り外さないでください。
- 自動絞りを搭載したカメラについては、カメラメニューから絞りモードを手動に変更するよう推奨します(Web ブラウザを介してアクセス)。フォーカスレバーでフォーカスを調整したら、再び自動絞りに変更してください。
